

● 町民の広場

分館と学校の関わり

立小野公民分館長

外園 繁



正月も過ぎ、町民のみならず方には良い年を迎えられ、毎日元気で仕事にお励みのことと思えます。

昨年は猛暑が続き、また台風16号、18号と相次いで見舞われ大変だったことでしょう。

また、新潟中越地震やスマトラ沖地震、国内外で地震があり、特にスマトラ沖地震では20数万人の死傷者が出たとも言われています。

大変な申(さる)年でした。今年は酉(とり)年ですので、みんなで羽をはば

たき前進しようではありませんか。

私は副分館長を18年(その間PTA会長を7年)、分館長を2年終わろうとしています。

私達立小野公民分館でも年間行事計画に沿って、地域のみならずからのご理解とご協力をいただきながら、分館役員一同地域と連携を取ることで絆を深く結び、分館活動に頑張っております。

ここで立小野公民分館の活動を少し紹介します。総務部では清掃検査や新年式を毎年行っています。産業部による蚊・ハエの一斉駆除、体育部・福祉部による敬老の日のグラウンドゴルフ大会、立小野活

き講座、立小野女性講座など実施しています。立小野小大運動会は分館との合同で大変楽しい一日でした。

立小野小学校は、児童が少ないため特認校の指定を受け、持留小学校から1名、大崎小学校から9名、合わせて14名の児童数です。

少子高齢化が進む中で、その対策の話し合いの場として、立小野会を年2回開いています。町内の児童が立小野小学校に来てくだされば大変うれしいことです。ぜひ、お願いいたします。

町四役、議会議員のみならず、単独で良かったと言えような町づくりを取組んでください。町民各位の益々のご健勝とご活躍を祈念し、終わりのない大崎町を…

郵便はがき

8 9 9 7 3 0 5

料金受取人払

大崎局承認

36

差出有効期間
平成17年

3月1日まで
(切手を貼らずに
お出しください)

(受取人)

鹿児島県曾於郡大崎町

仮宿1029番地

大崎町議会広報委員会 行

編集後記

国内ではたび重なる大型台風の上陸、北陸地方の地震、海外ではスマトラ沖地震や津波で多くの尊い人命や財産を失った。…そんな二〇〇四年でした。

二〇〇五年度予算(財務省原案)が発表になった。国債依存度が41・8%、国と地方の長期債務残高は、74兆円に拡大、先進国の中で最悪の危機的状態と報じられている。税金の重さを知り、無駄を省く行財政改革は、合併したにしても単独にしても

最重要課題であろう。

将来を見極め、理性をもって理路整然とした前進ある行財政改革を推し進めるべきである。

第94号「おおさき議会だより」をお届けします。皆様が心待ちするようなわかりやすい広報紙を発行すべく広報委員全員で頑張っております。

さらに親しみのある広報誌をつくるために、最終ページにアンケート用ハガキを準備しました。多数のご意見、ご感想をお寄せください。

広報編集委員一同